

学校法人天理よろづ相談所学園

平成29年度 事業報告書

目 次

1. 法人の概要		
(1) 建学の精神	・・・	1
(2) 学校法人の沿革	・・・	1
(3) 設置する学校・学部・学科等	・・・	1
(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況	・・・	1
(5) 役員の概要	・・・	2
(6) 評議員の概要	・・・	2
(7) 教職員の概要	・・・	3
2. 事業の概要		
(1) 事業の概要	・・・	4
(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況	・・・	5
(3) 施設等の状況		
① 現有施設設備の所在地等の説明	・・・	6
② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況	・・・	6
(4) その他	・・・	6
3. 財務の概要		
(1) 決算の概要	・・・	7
(2) 主な財務比率比較	・・・	7
(3) その他		
① 有価証券の状況	・・・	8
② 借入金の状況	・・・	8
③ 学校債の状況	・・・	8
④ 寄付金の状況	・・・	8
⑤ 補助金の状況	・・・	8
⑥ 収益事業の状況	・・・	8
⑦ 関連当事者との取引状況	・・・	8
4. 参考資料【文部科学省科学研究費の獲得状況】	・・・	9

1. 法人の概要

(1) 建学の精神

学校法人天理よろづ相談所学園は、教育基本法及び学校教育法に従い、人に尽くすことを自らのよるこびとする天理教の信条教育を基調として、医療に従事する献身的な人材を育成することを目的とする。当法人は、この目的を達成するため、天理医療大学を設置する。

(2) 学校法人の沿革

平成 23 年 10 月	学校法人天理よろづ相談所学園設立認可 天理医療大学設置認可 医療学部看護学科 定員 70 名 医療学部臨床検査学科 定員 30 名
平成 24 年 4 月	天理医療大学開学
平成 28 年 3 月	第 1 回卒業式 举行
平成 29 年 3 月	第 2 回卒業式 举行
平成 30 年 3 月	第 3 回卒業式 举行 現在に至る

(3) 設置する学校・学部・学科等

設置する学校	開校年月	学部・学科等	摘要
天理医療大学	平成 24 年 4 月	医療学部・看護学科 医療学部・臨床検査学科	

(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況

【天理医療大学】 平成 29 年 5 月 1 日現在 (単位：人)

学部名	学科名	入学定員数	収容定員数	現員数	摘要
医療学部	看護学科	70	280	300	
	臨床検査学科	30	120	113	
合計		100	400	413	

平成 29 年度入学試験を実施した結果、看護学科 81 名、臨床検査学科 28 名の入学があった。5 月 1 日現在の現員数は昨年度比増減なしの 413 名であった。

平成 29 年度は看護学科において 2 名、臨床検査学科において 1 名の退学者があった。なお、平成 30 年 3 月に第 3 期卒業生 103 名（看護学科 71 名、臨床検査学科 32 名）を送り出すことができた。

(5) 役員概要

定員数 理事 6～8名、監事 2～3名

平成29年11月1日現在

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事（理事長）	奥村 秀弘	常勤	平成29年10月理事就任 平成29年10月理事長就任
常務理事	吉田 修	常勤	平成28年4月理事重任
常務理事	稲本 俊	常勤	平成29年10月理事重任
理事	永尾 教昭	非常勤	平成29年10月理事就任
理事	阪井 眞利子	非常勤	平成29年10月理事重任
理事	松田 洋和	非常勤	平成29年10月理事就任
理事	寺田 豊	常勤	平成29年4月理事就任
監事	山口 昌之	非常勤	平成29年10月監事就任
監事	村田 治彦	非常勤	平成29年10月監事就任

(6) 評議員概要

定員数 13～17名

平成29年5月25日現在

氏名	在任年月	主な現職等
奥村 秀弘	5年2か月	(学) 天理よろづ相談所学園 理事長
山中 忠太郎	0年0か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 院長
庄司 和彦	5年2か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 副院長
前川 安博	5年2か月	
森岡 正彦	1年4か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 事務長
今村 陽治	1年1か月	(公財) 天理よろづ相談所 事務局次長
青山 弘子	1年11か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 看護部副部長
杉邑 洋樹	5年2か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 臨床検査部主任臨床工学技士
岡山 幸成	1年11か月	
曾山 奉教	1年11か月	天理医療大学 教育研究センター講師
戸田 好信	0年2か月	天理医療大学 医療学部臨床検査学科学科長
林 みよ子	0年0か月	天理医療大学 医療学部看護学科学科長
奥村 和夫	5年2か月	天理医療大学 医療学部看護学科学科教授
松山 仁志	0年0か月	天理医療大学 事務局次長

(7) 教職員の概要

平成 29 年 5 月 1 日現在 (単位：人)

区分		本部	天理医療大学	計	摘 要
教員	本務	—	41	41	
	兼務	—	108	108	
職員	本務	4	15	19	
	兼務	0	9	9	

平成 29 年度は、教員 16 名（うち出向者 2 名）を新規採用した。
平成 30 年 3 月末までに教員 6 名が退職した。

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

平成 24 年 4 月の大学開設から丸 6 年が経過し、本年 3 月には第 3 期卒業生 103 名（看護学科 71 名、臨床検査学科 32 名）を無事卒業させることができた。

「人に尽くすことを自らの喜びとする」という天理教の信条教育を基調とする教育・研究上の理念を柱に、将来、自律と協働する力の備わった有為な医療のプロフェッショナルとしての看護師・臨床検査技師の育成を目指し、医療人としての基礎をつくる「総合基礎科目（人間と社会・協同的医療実践の基礎）」また専門分野の理解に向けて「共通専門基礎科目（体のしくみと医療・協働的医療実践の展開）」に本学の独自性のある教育を実践してきた。

これまでの大学運営を通じての課題の対応として、理事会機能充実のため、学長、学部長に常務理事として就任し、平成 29 年 4 月には財務担当理事として事務局長が就任した。また、理事会と事務職員との情報共有体制の確立のため、月に 1 回、事務局幹部会を理事長と事務局幹部出席のうえ開催を継続して実施してきた。

さらに、昨年度に大幅なりニューアルを行った大学ホームページを活用し、財務情報やオープンキャンパスや入試関連情報本学の情報を積極的に発信した。

本学の特色である「総合基礎科目」及び「共通専門基礎科目」の充実・発展を図るため、専門科目を担当する看護学科、臨床検査学科と並立する基礎科目を担当する「医療・教育研究センター」を昨年度に設置したが、さらなる教育効果の向上を図るためにカリキュラムの改正を行い、文部科学省に申請し認可を得、併せて看護師および臨床検査技師の国家試験受験資格に係る申請も認可を得た。

【基礎教育】

新カリキュラムの総合基礎科目・共通専門基礎科目の内容・担当教員について検討した結果、生命と芸術実践演習の統合や英語の学力に応じた科目設定などのカリキュラムの改善が行えた。基礎学力試験は英語のクラス分けや補習授業の受講を促すのに効果的である。生物と化学の補習授業の受講者は増加しており、基礎学力の強化に有効である。

【国家試験対策】

臨床検査学科の取り組みとして模擬試験および補講は全教員の協力の下に行い、成績不振者に対する指導についても適宜行った。来年度は早い時期に合格ラインをクリアする学生が多くなるよう、前期の模試対策を強化する。

看護学科の取り組みとして、4 回生の国家試験対策活動は、担当チューターの業務負担は大きかったものの、効果的であった。特に、模試結果を分析して弱点を明確にしたこと、それに基づいて領域教員が補習講義したことは学生の理解向上に役立った。3 回生後期の模擬試験受験は、学生への意識付けとしては効果的であった。

【研究に関する活動】

天理医療大学リトリート：第 1 回 8/21-22、第 2 回 3/5 と、2 回のリトリートを実施した。発表数は合計で、センター 6、検査学科 14、看護学科 20、誌上発表（ポスター掲示含む）7、の 47 であった。

第 1 回リトリート参加人数述べ 75 名（8/21 42 名 8/22 33 名）。第 2 回リトリート参加人数 40 名。

【天理医療大学紀要】

下記のプログラムで 2017 年度紀要を発行した。

講話：吉田 修 学長

研究論文：「介護予防教室に参加する地域高齢者の生活の実態と特性」菊本由里

総説：「チオレドキシン、Txnip、ARRDC3 の最近の研究の進展」増谷 弘

短報：「抗がん剤有害事象予測のための新たなバイオマーカーの可能性」金井恵理
 実践報告：「精神看護実践論 II 精神の病を抱える当事者と施設関係者との共同授業の試み 第1報」岡本響子
 技術報告：「形態観察における適切な浮遊資料のための技術的検討」曾山奉教
 学会報告：
 ー若手からー
 「第27回欧州臨床微生物感染症学会（27th ECCMID）に参加して」 中村彰宏
 ー重鎮からー
 「第18回日本検査血液学会学術集会（札幌）に参加して」 松尾収二
 Proceedings 2016 天理医療大学リトリート
 Proceedings 2017 天理医療大学リトリート
 2017年度天理医療大学共同研究助成報告

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

天理医療大学の第7期入学者を選抜するにあたり、入学者選抜試験を昨年度から引き続き指定校推薦入試、推薦入学試験、一般入学試験の3回で実施し、それぞれ下記の通りの結果となった。

※入学者選抜試験応募状況 (単位：人)

試験種別	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	摘要
指定校推薦入学試験	16	16	16	16	
公募推薦入学試験	62	61	52	52	
一般入学試験	114	102	56	40	
計	192	179	124	108	

広報活動としてオープンキャンパス・入試説明会を開催した。
 本年度の参加者数は高校生240名、保護者180名であった。
 また、オープンキャンパス運営の協力にボランティアとして延べ81名の学生の参加があった。

※オープンキャンパスアンケート結果より (単位：人)

	回収率	性別		学年			希望学科	
		男	女	3年	2年	1年	看護	臨床検査
第1回(6/17)	92%	1	43	42	1	0	35	9
第2回(7/29)	74%	10	54	43	13	3	45	18
第3回(8/26)	65%	10	43	32	15	3	46	5
第4回(10/21)	86%	3	16	9	7	2	14	5
計		24	156	126	36	8	140	37

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次のとおりである。

所在地	施設等	面積等(m ²)	取得価額(円)	帳簿価額(円)	摘要
奈良県 天理市 別所町	校地等	11,383.33	—	—	天理教より無償貸与
	校舎	12,141.05	2,028,986,883	1,452,441,822	減価償却による減額

② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

特に記載すべき事項なし。

(4) その他

特に記載すべき事項なし。

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

※別紙決算書参照

(2) 主な財務比率比較

(単位:%)

比率名	算式(×100)	H27年度	H28年度	H29年度	摘要
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	87.8	75.7	69.4	
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	89.8	87.1	78.9	
教育研究費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	26.1	24.7	26.5	
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	10.4	6.2	4.6	
借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経常収入}}$	0.0	0.0	0.0	
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	-19.7	-6.6	1.6	
基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	122.2	106.6	97.0	
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	97.9	86.9	85.7	
寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}}$	0.1	0.3	0.1	
経常寄付金比率	$\frac{\text{教育活動収支の寄付金}}{\text{経常収入}}$	0.1	0.3	0.1	
補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$	0.0	11.3	10.0	
経常補助金比率	$\frac{\text{教育活動収支の補助金}}{\text{経常収入}}$	0.0	11.3	10.3	
基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	-1.8	0.0	-1.5	
減価償却額比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{経常支出}}$	14.2	13.7	13.1	
経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	-24.4	-6.6	-0.5	
教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	-24.4	-6.6	-0.5	

(3) その他

①有価証券の状況

該当なし

②借入金の状況

該当なし

③学校債の状況

該当なし

④寄付金の状況

寄付金の種類	寄付者	金額（千円）	摘要
研究寄付金	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	2,580	助成金
研究寄付金	健康医療評価研究機構	487	研究奨励寄付金
研究寄付金	(株)日立ハイテクノロジーズ	600	研究奨励寄付金

⑤補助金の状況

平成 29 年度の私立大学等経常費補助金を申請し、74,902,000 円の交付を受けることができた。

⑥収益事業の状況

該当なし

⑦関連当事者等との取引の状況

ア) 関連当事者

該当なし

イ) 出資会社

該当なし

4. 参考資料 【文部科学省科学研究費の獲得状況】

平成29年度 文部科学省科学研究費
(課題一覧)

No	研究種目	新規/継続	所属区分	課題名	研究期間		助成金額 合計				外部送金額		学内使用金額		
					年数	年度	年度	(a)繰越金	(b)H29 直接経費	H29執行額 (a+b)	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	
1	基礎研究(C)	新規	共 代	がん化学療法における心筋ミトコンドリアオートファジーの制御による心不全治療開発	3	平成26年度 ～ 平成31年度	～	平成31年度	1,900,000	1,900,000	1,900,000	100,000	30,000	1,800,000	540,000
2	基礎研究(C)	新規	共 代	新興感染症制御の国際標準化と看護学への応用を目指したサームグライ	3	平成29年度 ～ 平成31年度	～	平成31年度	2,100,000	2,100,000	2,100,000	180,000	54,000	1,920,000	576,000
3	基礎研究(C)	新規	単	Txnp1/ボス/クレオロブリン-複合体による代謝制御・癌抑制	3	平成29年度 ～ 平成31年度	～	平成31年度	1,500,000	1,500,000	1,500,000			1,500,000	450,000
4	若手研究(B)	新規	単	SI00A6)トランスジェニックの樹立及US 100を用いた免疫細胞制御機構	3	平成29年度 ～ 平成31年度	～	平成31年度	1,500,000	1,500,000	1,500,000			1,500,000	450,000
5	若手研究(B)	新規	単	アフリカにおける集団間急凍プログラムの特異性と長期効果の検証	4	平成29年度 ～ 平成32年度	～	平成32年度	800,000	800,000	800,000			800,000	240,000
6	若手研究(B)	継続	単	新人看護師の学習意欲に影響を与える因子に関する縦断的調査	3	平成28年度 ～ 平成30年度	～	平成30年度	1,000,000	1,211,590	1,211,590			1,211,590	300,000
7	基礎研究(C)	継続	共 代	高圧空気カプセルによる心身の健康効果に関する臨床研究	3	平成28年度 ～ 平成30年度	～	平成30年度	1,400,000	1,606,576	1,606,576	220,000	66,000	1,386,576	354,000
8	基礎研究(C)	継続	単	糖尿病患者の心理社会的経済的側面と糖尿病アウトカムに関する前向きコホート研究	3	平成28年度 ～ 平成30年度	～	平成30年度	1,300,000	1,343,309	1,343,309			1,343,309	390,000
9	基礎研究(C)	継続	共 代	病状の明るさが高齢者の病院内転倒に及ぼす影響に関する前向きコホート研究	4	平成27年度 ～ 平成30年度	～	平成30年度	700,000	1,306,273	1,306,273	0	0	1,306,273	210,000
10	基礎研究(C)	継続	単	脳卒中患者の家族介護者に対する在宅支援介入プログラムに関する研究	4	平成26年度 ～ 平成29年度	～	平成29年度	900,000	2,819,130	2,819,130			2,819,130	270,000
11	基礎研究(C)	継続	共 代	ひきこもり者の高齢の親が抱える問題の抽出と支援に関する質的研究	3	平成27年度 ～ 平成29年度	～	平成29年度	1,000,000	2,111,768	2,111,768	50,000	15,000	2,061,768	285,000
12	萌芽研究 ※期間延長		共 代	エボラ出血熱や急性熱性感染症の制御を目指した放熱温度計による発熱判定装置の開発	2	平成27年度 ～ 平成28年度	～	平成28年度	574,202 ⁰ (延長のため)	574,202 ⁰ (延長のため)	574,202 ⁰ (延長のため)			574,202 ⁰ (延長のため)	0
13	基礎研究(C)	期間延長	共 分	精神科看護職員の怒りの体験-怒りを鎮静化する方路選択の心理過程の解明	3	平成26年度 ～ 平成28年度	～	平成28年度	50,000 ⁰ (延長のため)	50,000 ⁰ (延長のため)	50,000 ⁰ (延長のため)			50,000 ⁰ (延長のため)	0
14	基礎研究(C)	継続	共 分	サームグライを看護業務に応用するための画像転送および判定システムの開発	3	平成27年度 ～ 平成29年度	～	平成29年度	250,000	260,000	260,000			260,000	3,000
15	挑戦的萌芽研究	継続	共 分	保育士のリアリティーシックの測定尺度開発と早期退職を防ぐプログラムの提案	3	平成27年度 ～ 平成29年度	～	平成29年度	177,854	0	177,854			177,854	0
16	基礎研究(S)	継続	共 分	コレステロール恒常性の崩壊によるABC蛋白質の作用機構解明	5	平成26年度 ～ 平成29年度	～	平成29年度	0	500,000	500,000			500,000	150,000
17	挑戦的萌芽研究	継続	共 分	医療者教育における反転授業を活用したアクリル・ラーニングの発進と質的評価	3	平成27年度 ～ 平成29年度	～	平成29年度	33,836	0	33,836			33,836	0
18	基礎研究(C)	期間延長	共 分	高齢者入居施設における看護管理教育プログラムの開発	3	平成26年度 ～ 平成28年度	～	平成28年度	43,180 ⁰ (延長のため)	43,180 ⁰ (延長のため)	43,180 ⁰ (延長のため)			43,180 ⁰ (延長のため)	0
19	基礎研究(C)	新規	共 分	産後うつ予防のための妊娠中から産後までの睡眠支援プログラムの開発	3	平成29年度 ～ 平成31年度	～	平成31年度	50,000	50,000	50,000			50,000	15,000
20	基礎(C)	新規	共 分	精神科看護職員が患者側面において選択する「怒り感情制御尺度」の作成	3	平成26年度 ～ 平成31年度	～	平成31年度	50,000	50,000	50,000			50,000	15,000
21	基礎(C)	新規	共 分	遺伝子組換えタンパク質によるマクロファージ機能の制御機構とその臨床応用	3	平成29年度 ～ 平成31年度	～	平成31年度	50,000	50,000	50,000			50,000	15,000
22	基礎(C)	継続	共 分	ラオス伝統的民謡を活用したヘルスプロモーションモデルのタイ併用	3	平成29年度 ～ 平成30年度	～	平成30年度	100,000	100,000	100,000			100,000	30,000
					(暫定合計)22件				5,227,718	14,860,000	20,087,718	550,000	165,000	19,527,718	4,293,000